

# 調べ方テキスト

小学校高学年用



## — はじめに —

学校図書館には、日本や外国の文学、百科事典や図鑑、産業や科学など多くの種類の本があります。

この「調べ方テキスト」を使って、課題や疑問を調べる方法を学び、

学校図書館を十分に活用して学習に役立ててほしいと思います。

また、新宿区立図書館も進んで利用しましょう。

新宿区教育委員会

# 調べてみよう

調べたいこと(テーマ)を決める ⇒ 調べる計画を立てる ⇒

調べる ⇒ まとめる ⇒ 発表する・交流する ⇒ 振り返る

## 1 本

### 1 目次

何が書いてある本なのかを知るためには、まず目次を見ます。本の内容が項目順に並べられ、ページが書いてあります。

### 2 奥付

著者名、書名、出版者(発行所)、発行年月日、ISBN(国際標準図書記号)などが書いてあります。(図1)

#### 犬と猫の話 ペットの気持ちわかるかな

著者 新宿花子・文／新宿次郎・写真

発行者 東京太郎

印刷所 新宿印刷株式会社

発行所 関東書房

〒169-0072 新宿区大久保 3-〇-〇

2010年3月10日 第1刷・2017年3月 第3刷

ISBN 978-4-12-345678-9

(図1)

### 3 図書館で本を探す

#### ①本棚から探す

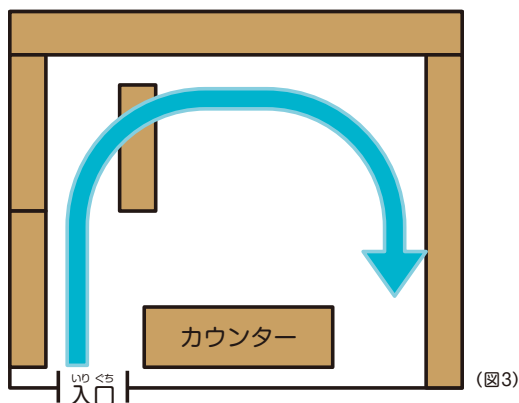
図書館の本の背表紙には、ラベルが貼ってあります。ラベルの一番上には、分類記号が書いてあります。

ラベルは、本の住所です。その本がどの分類の本で、どこにあるのかが分かります。(図2)

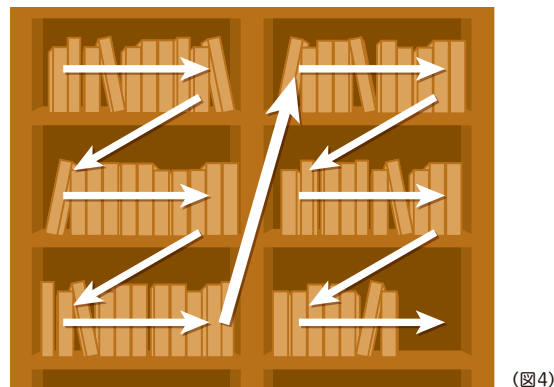
913	←…… 分類記号	913…日本のものがたり
え	←…… 図書記号	え…「え」ではじまる人、たとえば江戸川乱歩
3	←…… 巻冊記号	(かんさつきごう) 3…3巻または3冊目

(図2)

図書館の本は、分類記号順に左から右に(時計回りに)並んでいます。(図3・4) 特別に仲間分けをして、別のコーナーに置いてある本もあります。本の並び方の決まりを知り、案内を見て、本探しの名人になりましょう。



(図3)



(図4)

同じ分類記号の本は、図書記号の五十音順にならんでいます。図書記号は、主に著者（作者）のみよう字のはじめの文字です。外国人のみよう字です。伝記は、書かれた人のみよう字です。本のシリーズ名や書名のはじめの文字の場合もあります。

複数巻のセットになっている本には、一番下に巻冊記号がついています。

## ② コンピュータで本を探す

学校図書館や新宿区立図書館では、コンピュータで、自分が探そうとしている本が、あるかどうか、あるならばどの書架にあるのか知ることができます。

### 調べ方

学校図書館 … 探調 → 資料を探す

新宿区立図書館 … 資料をさがす・予約する → 図書・AV資料検索（WebOPAC）

### 【調べる方法】

#### ① 探している本がはっきりしているとき

書名がわかっている …… 書名で調べる

著者がわかっている …… 著者名で調べる

#### ② 知りたい事柄や内容で本を探すとき

キーワード検索 … 知りたい事柄や調べたい内容の言葉で調べる



### 調べるコツ

◆ はっきりわかっていることは、複数項目入力すると、求めている本が探しやすい

◆ いろいろな言葉で調べてみる

（例：コメ・米・こめ・お米・コメ作り・稲作）

◆ 本の一覧が出たら、自分の知りたいことがのっている本はどの本か見当をつけ、実際の本をしてみる

（例：「コメ」で調べると、「コメント」「願いをこめて」などという言葉が入っている本も出てきてしまう）

## 2 参考図書

特定の内容や図書等を調べやすく整理・編集してある図書を**参考図書**と言います。

### ① 図鑑

調べたいことがどの図鑑にのっているか、考えて利用しましょう。複数の図鑑を比べてみましょう。

#### 目次や索引を利用して調べましょう

◆ 目次 … 図鑑により、調べやすいように工夫されています

◆ 索引 … 調べたいものの名前が分かっているときは、索引（さくいん）を使うと便利です

◆ 凡例（はんれい） … その図鑑の使い方が分かります

## ② 百科事典

国語辞典は、言葉の意味を調べますが、百科事典は、事柄を調べるときに使います。項目別と五十音順、一巻ものと多巻ものの百科事典があります。

### 調べるコツ

- ◆ 背・つめ・見出しを利用して調べる
- ◆ 索引を利用すると、「点字」は、「石倉倉次」や「ルイ・ブライユ」も調べるとよいという関連した項目や、「干支（えと）」や「十二支」は、「十干十二支（じっかんじゅうにし）」で載っているなど別の言葉で掲載されている項目が見つかる

## ③ 年鑑

毎年1回発行されます。去年の出来事、表やグラフ等の資料を調べるときに使います。目次や索引から調べましょう。学習年鑑、スポーツ年鑑、ニュース年鑑、ギネスブックなどがあります。

## ④ 国語辞典

言葉の意味を調べるだけでなく、漢字の書きを調べるのにも使います。

つめやはしらを利用しましょう。普段から使い慣れることが大事です。その言葉の意味だけでなく、周りの関連した言葉も見てください。まだ知らない言葉に出会えるかもしれません。付録も活用しましょう。

## ⑤ 漢字辞典

漢字の読みが分からないとき、漢字の成り立ちや熟語などその漢字について詳しく知りたいときは、漢字辞典で調べます。

音訓どちらかの読みがわかっているときは、**音順索引**を使います、部首がわかっているときは、**部首索引**を使います。音訓も部首もわからないときは、**総画索引**で調べましょう。

## ⑥ その他

白書・統計・本の案内等

## ③ ファイル資料

図書以外にも学習に役立つようなパンフレットやリーフレットなどを集めている学校図書館があります。**ファイル資料**といいます。図書はもちろんのこと、いろいろな資料を活用してみましょう。



# 新宿区立図書館にいてみよう

資料を利用するだけなら、どこの公立図書館でも利用できます。貸出を希望する場合は、まず、新宿区立図書館を利用しましょう。将来、通学する学校、通勤する会社がある地域の公立図書館も貸出が可能になります。区民以外にも貸出をしている公立図書館もあります。場所、休館日、利用できる時間等は、あらかじめ調べておきましょう。



## 4 新聞・雑誌

世の中で起きている、新しい動きを知ることができます。

世の中の人々が、何を問題だと思っているかを知ることができます。一度に多くの人々の目に触れるものなので、分かりやすい表現が使われています。

新聞によって、問題の扱われ方が少しずつ異なっています。図書館にあるいくつかの新聞を比べてみましょう。

新聞には、世の中の出来事だけでなく、社会・文化・趣味・スポーツなどいろいろな記事がのっています。新聞を読む習慣も大切です。

雑誌も多くの情報を得ることができるので、利用してみましょう。

## 5 インターネット

インターネットは、手続きをすれば誰でも簡単に情報発信することができます。そのため、ものすごい量の情報が、ネットワーク上に存在しています。それだけに、利用するときは十分に気を付けなければなりません。

- ◆信頼のおけるサイトを利用しましょう。
- ◆最新の情報と古い情報が混在しています。最新の情報かどうか調べましょう。
- ◆インターネット上の情報や画像は、著作物です。勝手に、使ってはいけません。使ってよい画像等

もあるので、よく確かめましょう。

- ◆インターネットでやってよいこと、いけないこと、気を付けなければならないことをしっかり考えて、上手に利用しましょう。

## 6 その他

資料館や博物館へ行くこと、実験・観察、見学・体験、インタビューなど、自分の知りたいことは、どのような方法で調べたらよいか、考えて、調べる計画を立てましょう。

## 情報を記録しよう

調べて分かったことは、ノートやカードに記録しましょう。  
カードは、集めた情報を比べたり選択したりするのに便利です。

### 情報記録用紙の約束

- ◆1つの情報を1枚のカードに書く
- ◆カードのウラは使わない
- ◆要約や箇条書きで記録する
- ◆抜き書きは、「」をつけ、何ページの何行目からの部分かを書く
- ◆資料名、著者名、出版者（発行所）、情報が掲載されているページなどを書いておく

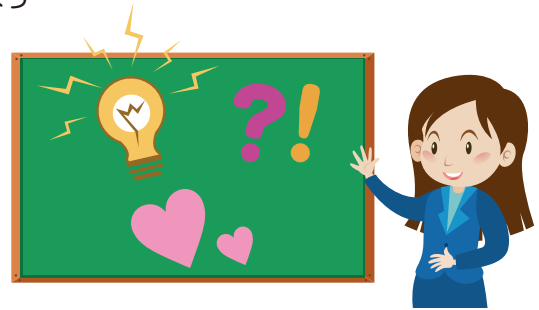
情報記録用紙		
No.	調べること	
分かったこと		
出版者（発行所・出版社）	発行年	掲載ページ
年 組 氏名		
1項目1枚を使用・ウラは使わない		

# 「調べる学習」の4つのステップ

## 1 テーマを決める

疑問やふしぎをさがしてみましよう

- ① 身のまわりをよく見る
- ② 「どうしてかな？」と疑問の文で考える
- ③ 比べてみる
- ④ とりあえず、テーマを決める
- ⑤ 仮説をたてる



## 2 図書館で調べる

学校図書館や区立図書館で調べましよう。

- ① 見つけた本の書名や出版者(発行所)を書いておく
- ② 学校図書館支援員さんや図書館員さんに聞いてみる
- ③ 百科事典は強い味方
- ④ 複数の資料にあたる
- ⑤ 図書館での関連の講座に参加する



## 3 もっと調べる

まちや自然のなかにも出かけましよう。図書館では調べきれない発見があります。考えたことをメモしておきましよう。

- ① 実験や観察をする
- ② 博物館・歴史館・資料館などに行く
- ③ 人の話も聞く(インタビュー)
- ④ そしてまた図書館へ行ってみる



## 4 書いてまとめよう

友だちに自分が調べたことを教えてあげるつもりでまとめましよう。

- ① なぜ、そのことを調べたいと思ったのか
- ② 何をどうやって調べたのか
- ③ 目次をつくろう
- ④ どこで何を調べたか、参考文献を書こう
- ⑤ 調べて分かったことに対して、どう考えたか?
- ⑥ タイトルはとっても大事



## 図書館を使った調べる学習コンクール

新宿区立図書館では「図書館を使った調べる学習コンクール」を行っています。学校を通じて応募ましよう。